

授業科目	* 基礎助産学Ⅱ				単位	1		
履 修	必修	関連資格			ナンバリング	MI11102J		
開講年次	1	開講時期	前期	該当DP	DP1-1			
担当教員	恒松 良祐、吉村 宜純							
授業概要	臨床推論の視点から、男女のリプロダクションに関する成り立ちや生殖器及び生殖器に関連する器官の形態・機能を身体的・心理的側面から解説する。生殖補助医療・出生前診断及び遺伝疾患などの今日的課題、不妊相談におけるカウンセリングの姿勢と対応について解説する。リプロダクションに関連する検査法について解説する。							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 男女のリプロダクションに関する形態・機能、疾患、治療、必要な検査及びデータ判読について説明できる。 2. 遺伝と遺伝性疾患、生殖補助医療の今日的課題、不妊相談におけるカウンセリングの姿勢と対応について説明できる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)	100						100	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
標準的なレベルの1～2を達成したうえで、リプロダクションに関する今日的課題について自己の考えを表現できる。				<ol style="list-style-type: none"> 1. 男女のリプロダクションに関する形態・機能、疾患、治療、必要な検査及びデータ判読について説明できる。 2. 遺伝と遺伝性疾患、生殖補助医療の今日的課題、不妊相談におけるカウンセリングの姿勢と対応について説明できる。 				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)

1	テーマ①:リプロダクションに関する形態・機能 テーマ②:性の行動と形態・機能 について解説する。 (恒松良祐)	講義	予習:講義内容に関して、テキストを読み、講義に臨む 復習:該当部分の復習	60
2	テーマ①:不妊治療 テーマ②:女性のライフサイクル各期に起こる疾患 について解説する。 (恒松良祐)	講義	予習:講義内容に関して、テキストを読み、講義に臨む 復習:該当部分の復習	60
3	テーマ:生殖補助医療について解説する。 ①生殖補助医療の実際 ②遺伝と遺伝性疾患・遺伝カウンセリング ③出生前診断 (恒松良祐)	講義	予習:講義内容に関して、テキストを読み、講義に臨む 復習:該当部分の復習	60
4	テーマ:母子の免疫、母子と感染について解説する。 ①免疫学概論 ②母体の免疫学的特性 ③胎児の免疫学的特性 ④新生児の免疫学的特性 ⑤母子の感染の機序 ⑥母子感染総論 (恒松良祐)	講義	予習:講義内容に関して、テキストを読み、講義に臨む 復習:該当部分の復習	60
5	テーマ: リプロダクション・周産期に関する検査① ・検査の実際とデータの判読 —ME 機器による検査・計測— 超音波を中心に(技術含) について解説する。 (恒松良祐)	講義	予習:講義内容に関して、テキストを読み、講義に臨む 復習:該当部分の復習	60
6	テーマ: リプロダクション・周産期に関する検査② ・検査の実際とデータの判読 —ME 機器による検査・計測— 超音波を中心に(技術含) について解説する。 (恒松良祐)	講義・演習	予習:講義内容に関して、テキストを読み、講義に臨む 復習:該当部分の復習	60
7	テーマ:女性のライフサイクルと性感染症 ・主な疾患と治療 について解説する。 (吉村宜純)	講義	予習:講義内容に関して、テキストを読み、講義に臨む 復習:該当部分の復習	60
8	テーマ:妊娠初期の異常 について解説する。 (吉村宜純)	講義	予習:講義内容に関して、テキストを読み、講義に臨む 復習:該当部分の復習	60
9				
10				
11				
12				
13				
14				

15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	普段からリプロダクションや性と生殖に関連する情報に関心を持ち、知識を積極的に深めること。			
テキスト	助産学講座2 母子の基礎科学[2] 医学書院 病気が見える vol.10 婦人科・乳腺外科 第4版 MEDIC MEDIA 病気が見える vol.10 産科 第4版 MEDIC MEDIA 産婦人科診療ガイドライン 産科編 2020 発行：日本産婦人科学会 編集・監修：日本産婦人科学会/日本産婦人科医会			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	講義時、適時配布します。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	予習・復習を必ず行ってください。講師と積極的に意見交換して下さい。 他の授業科目と関連づけて学習し、臨地実習で実践を通して確認するようにしましょう。			
達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法	リプロダクション、性と生殖に関する知識・理解度や思考と判断力について重要な科目です。試験により評価します。			

